Canon

EOS 60D

Pocket Guide

ポケットガイド

このガイドは、基本的な機能設定と、撮影、再生方法を簡単に説明しています。撮影の際に本ガイドを携帯してご活用ください。詳しい説明については、EOS 60D 使用説明書をお読みください。

J

日本語版

CT1-5252-000

すぐ撮影するには

1 電池(バッテリー)を入れる

2

レンズを取り付ける
レンズの取り付け指標(白または赤)とカメラ側の取り付け指標の色を合わせて取り付けます。

3

レンズのフォーカスモードスイッチを〈AF〉にする

4

カバーを開け、SDカードを入れる

5

電源スイッチを〈ON〉にして、モードダイヤルの中央を押しながら〈□〉(全自動)にする

6 液晶モニターを開いてセットする

7

ピントを合わせる
写したいものを画面中央に配置し、軽くシャッターボタンを押して、ピントを合わせます。

8

撮影する
さらにシャッターボタンを押して撮影します。

9 **画像を確認する**
撮影した画像が液晶モニターに約2秒間表示されます。

- タイトル右の 応用 マークは、応用撮影ゾーン(**P**、**Tv**、**Av**、**M**、**B**、**C**) 限定の機能です。
- **撮影可能枚数の目安**

温度	ストロボ撮影なし	50%ストロボ撮影
常温(+23℃)	約1600枚	約1100枚

画像の再生

インデックス

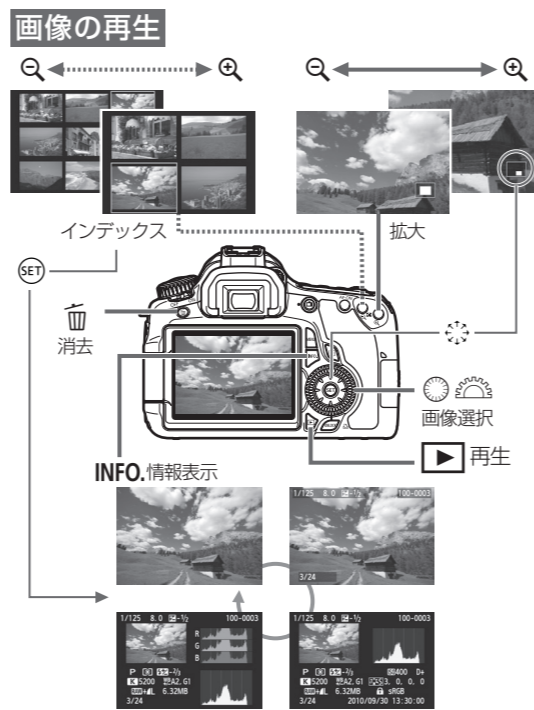
拡大

SET

消去

画像選択

再生

INFO.情報表示

準備操作

メニュー機能の設定方法

① 〈MENU〉ボタンを押してメニューを表示します。
② 〈◄►〉を押してタブを選び、〈▲▼〉を押して項目を選びます。
③ 〈SET〉を押すと内容が表示されます。
④ 内容を選び、〈SET〉を押します。

かんたん撮影ゾーン

動画撮影モード

応用撮影ゾーン

記録画質

- [記録画質] を選びます。
- 〈メイン電子ダイヤル〉と〈◄►〉で記録画質を選びます。

ピクチャースタイル 応用

- [ピクチャースタイル] を選びます。
- 〈▲▼〉を押してスタイルを選び、〈SET〉を押します。

スタイル	画像特性・内容
S スタンダード	色鮮やかで、くっきり
P ポートレート	肌がきれいで、ややくっきり
L 風景	青空や緑の色が鮮やかで、とてもくっきり
M モノクロ	白黒画像

- 〈N〉(ニュートラル)と〈F〉(忠実設定)は、カメラ使用説明書を参照してください。

Q クイック設定画面

- 〈Q〉ボタンを押します。
- ➡ クイック設定画面の状態になります。

絞り数値 / ドライブモード / ISO感度 / シャッター速度 / 撮影モード / 高輝度側・階調優先 / 露出補正／AEB設定 / 水準器 / 操作ボタンカスタマイズ / 調光補正 / AFモード / 記録画質 / AFフレーム / オートライティングオプティマイザ / ピクチャースタイル / 測光モード / ホワイトバランス

- 〈▲▼〉〈◄►〉を押して機能を選び、〈メイン電子ダイヤル〉または〈サブ電子ダイヤル〉を回して設定します。
- かんたん撮影ゾーンでは、撮影モードによって選択できる項目が異なることがあります。

水準器

- 〈INFO.〉ボタンを押すと、押すたびに表示が変わります。
- 水準器を表示します。

カスタム機能一覧

C.Fn I：露出

1	露出設定ステップ
2	ISO感度設定ステップ
3	ISO感度拡張
4	ブラケティング自動解除
5	ブラケティング順序
6	セイフティシフト
7	Avモード時のストロボ同調速度

C.Fn II：画像

1	長秒時露光のノイズ低減
2	高感度撮影時のノイズ低減
3	高輝度側・階調優先

C.Fn III：AF・ドライブ

1	AF測距不能時のレンズ動作
2	AFフレーム選択方法
3	スーパーインポーズの表示
4	AF補助光の投光
5	ミラーアップ撮影

C.Fn IV：操作・その他

1	AFと測光に関するボタン
2	SETボタンの機能
3	Tv/Av値設定時のダイヤル回転
4	フォーカシングスクリーン
5	オリジナル画像判定用データの付加

撮影操作

各部名称

表示パネル

- 絞り数値
- ドライブモード
- ISO感度
- AFモード
- 撮影可能枚数
- 測光モード
- モノクロ撮影
- ストロボ調光補正
- AEB撮影
- シャッター速度
- 電池チェック
- 露出レベル表示

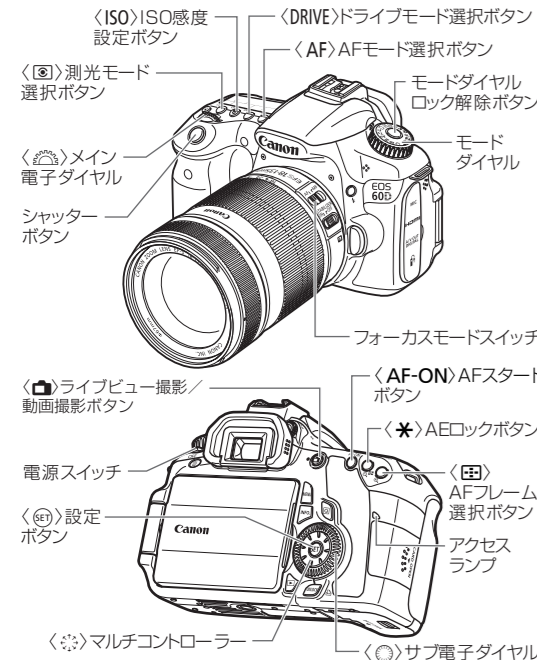
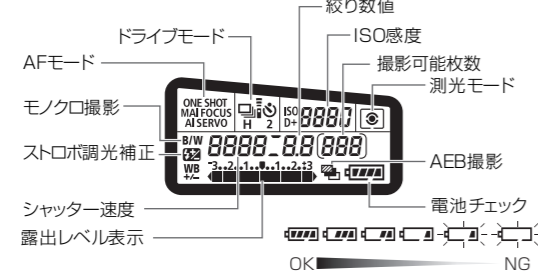
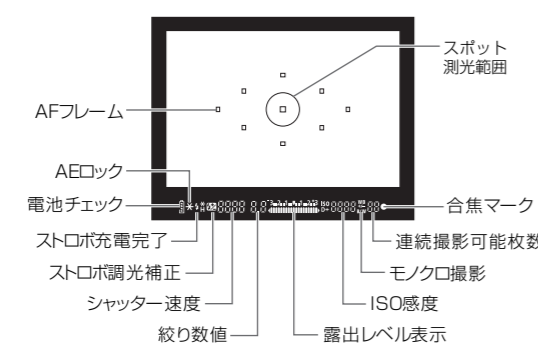
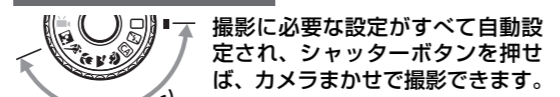
OK ― NG

ファインダー内表示

- スポット測光範囲
- AFフレーム
- AEロック
- 電池チェック
- 合焦マーク
- ストロボ充電完了
- 連続撮影可能枚数
- ストロボ調光補正
- モノクロ撮影
- シャッター速度
- ISO感度
- 絞り数値
- 露出レベル表示

かんたん撮影ゾーン

撮影に必要な設定がすべて自動設定され、シャッターボタンを押せば、カメラまかせで撮影できます。

全自動	風景
クリエイティブ全自動	クローズアップ
ストロボ発光禁止	スポーツ
ポートレート	夜景ポートレート

● 〈Q〉ボタンを押すとクイック設定画面が表示されます。〈CA〉/〈ポートレート〉/〈風景〉/〈クローズアップ〉/〈スポーツ〉/〈夜景ポートレート〉は、〈▲▼〉を押して項目を選び、〈◀▶〉を押して内容を設定します。

ϟ 内蔵ストロボ撮影

かんたん撮影ゾーン

暗いときや日中逆光時に、内蔵ストロボが自動的に上がって発光します(〈ストロボ発光禁止〉〈風景〉〈スポーツ〉を除く)。

応用撮影ゾーン

● 〈ϟ〉ボタンを押して、内蔵ストロボを上げてから撮影します。

応用撮影ゾーン

カメラの設定を思いどおりに変えることで、さまざまな撮影をすることができます。

P: プログラムAE撮影

〈全自動〉と同じように、シャッター速度と絞り数値が自動的に設定されます。

● モードダイヤルを〈P〉にします。

Tv: シャッター優先AE

● モードダイヤルを〈Tv〉にします。
● 〈メイン電子ダイヤル〉を回し、シャッター速度を設定して、ピントを合わせます。
➡ 絞り数値が自動的に決まります。
● 数値が点滅するときは、点滅が止まるまで〈メイン電子ダイヤル〉を回します。

Av: 絞り優先AE

● モードダイヤルを〈Av〉にします。
● 〈メイン電子ダイヤル〉を回し、絞り数値を設定して、ピントを合わせます。
➡ シャッター速度が自動的に決まります。
● 数値が点滅するときは、点滅が止まるまで〈メイン電子ダイヤル〉を回します。

ISO: ISO感度 応用

● 〈ISO〉ボタンを押して、〈メイン電子ダイヤル〉を回します。
● ISO100～6400(1/3段ステップ)の範囲で設定できます。
● 「A」のときはISO感度が自動設定されます。シャッターボタンを半押しすると、設定されたISO感度が表示されます。

ドライブモード 応用

● 〈DRIVE〉ボタンを押して、〈メイン電子ダイヤル〉を回します。

- **1枚撮影**
- H: **高速連続撮影**
- **低速連続撮影**
- **セルフタイマー 10秒/リモコン撮影***
- 2: **セルフタイマー 2秒/リモコン撮影**

* 〈セルフタイマー〉はどの撮影モードでも選択できます。

AF: AFモード 応用

● レンズのフォーカスモードスイッチを〈AF〉にします。
● 〈AF〉ボタンを押して、〈メイン電子ダイヤル〉を回します。

ONE SHOT(ワンショットAF):
止まっている被写体を撮るとき
AI FOCUS(AIフォーカスAF):
AFモードを自動切り換え
AI SERVO(AIサーボAF):
動いている被写体を撮るとき

AFフレーム 応用

● 〈AFフレーム選択〉ボタンを押して、ファインダーをのぞきます。

● 〈メイン電子ダイヤル〉または〈サブ電子ダイヤル〉を回してAFフレームを選択します。
● 〈マルチコントローラー〉で選択することもできます。
● 〈SET〉を押すと、中央AFフレーム選択と自動選択が交互に切り換わります。
● 全AFフレーム点灯状態のときが自動選択です。

ライブビュー撮影

● 〈ライブビュー撮影〉ボタンを押して、ライブビュー映像を表示します。

● シャッターボタンを半押しして、ピントを合わせます。

● シャッターボタンを全押しして、撮影します。

● ライブビュー撮影の設定は、かんたん撮影ゾーンではメニューの[ライブビュー]タブで、応用撮影ゾーンはメニューの[ライブビュー]タブで行います。

● **撮影可能枚数の目安(ライブビュー撮影時)**

温度	ストロボ撮影なし	50%ストロボ撮影
常温(+23℃)	約350枚	約320枚

動画撮影

● モードダイヤルを〈動画撮影〉にします。

● シャッターボタンを半押しして、ピントを合わせます。

● 〈ライブビュー撮影〉ボタンを押すと動画撮影が始まり、もう一度〈ライブビュー撮影〉ボタンを押すと動画撮影が終わります。
● シャッターボタンを押すと、静止画撮影を行うことができます。

動画撮影中

マイク